

経済課

産業振興支援事業

18,015 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

第一次産業従事者のうち担い手確保対策として、認定農業者・認定新規就農者、漁業担い手、林業担い手等の自立を促し、地域特性を活かした将来性のある第一次産業育成のための支援を行います。また、新規就業者向けとして、就業後3年間に限り機材導入支援を行います。加えて、70歳以上の農林水産業従事者の機材導入に対して支援(生きがい支援事業)を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 18,015 千円

(主な事業内容)

- ・資機材導入、施設整備
- ・労働環境改善のための設備等
- ・スマート関連経費
- ・省力化対策
- ・生きがい支援



(田植機)

【財源】

町負担額 18,015 千円
(うち、ふるさとおこし基金 18,000千円)

農地再生支援事業

750 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

農業生産活動の維持・継続に係る農地の機能回復を図るため、暗きょ対策・土壌改良・畦畔除去・荒廃農地解消等の農地改良を実施する者に支援を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 750 千円

【事業内容】

1/2助成 上限250千円



(荒廃農地解消)

【財源】

町負担額 750 千円

経済課

活動火山周辺地域防災営農対策事業

3,182 千円

担当: 農業振興係

予算書 68ページ

桜島の降灰による農産物の品質低下に対する防止対策(被覆資材の更新)を行って、農家の生産意欲を高めることで、農業所得の向上に努めます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,182 千円



(ハウス施設)

【財源】

国庫補助金 3,182 千円

産業基盤環境改善対策事業

4,015 千円

担当: 農業振興係

予算書 69ページ

農地又は農業用施設用地の通路・作業路・排水路等の環境を整備する農業者を支援することにより、農産物の荷傷みや作業労力の軽減を図り、農作業環境の快適化を進めます。

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 390 千円

原材料費 1,125 千円

負担金補助及び交付金 2,500 千円



(ハウス作業用通路整備)

【財源】

町負担額 4,015 千円

(うち、産業振興基金 2,500千円)

経済課

地域特産物導入推進事業

575 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカド栽培に効果的な防風施設整備やパインアップルの生産安定を図るために必要なトンネル資材の導入費用を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 575 千円

【財源】

町負担額 575 千円
(うち、産業振興基金 575千円)



(防風施設設置(アボカド))

果樹振興対策事業

970 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

農業振興ビジョンに推進品目として位置づけられたアボカドや本町の立地条件を生かした果樹品目としてパインアップル、そして地理的表示保護制度(GI)として認証された辺塚だいたい、3品目の生産振興策の一環として生産拡大に伴う苗木の購入に対して支援を行います。また、果樹類の安全な作業環境を作るための低樹高化への取組に対して支援を行います。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 970 千円

【財源】

町負担額 970 千円
(うち、産業振興基金 970千円)



(栽培ほ場)

経済課

中山間地域等直接支払交付金

27,987 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

中山間地域等の農業生産状況の不利を補正することにより、農業生産活動を将来に向けて維持する活動を支援します。

活動組織 → 16集落協定(根占地区9集落協定、佐多地区7集落協定)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 27,987 千円

【財源】

国庫補助金	13,993 千円
県補助金	6,996 千円
町負担額	6,998 千円

多面的機能支払交付金事業

20,872 千円

担当:農業振興係

予算書 71ページ

農業者や地域住民を含む組織が共同で取り組む水路の泥上げや農道の路面維持などの地域資源の保全活動、水路・農道等の補修や景観形成などの地域資源の質的向上を図るための活動を支援します。

活動組織 → 7組織(根占地区:4組織、佐多地区3組織)

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 20,872 千円

【財源】

国庫補助金	10,436 千円
県補助金	5,218 千円
町負担額	5,218 千円



(農道・水路の保全活動)

経済課

入丸団地情報通信整備事業

5,440 千円

担当: 農業振興係

予算書 67ページ

佐多入丸地区では熱帯果樹類やミニトマトが施設栽培されているが、通信不感地帯となっており、スマートフォンを用いた緊急時の通報やスマート農業が活用できない状況であるため、当事業を行い、WiFiエリア化することにより、スマート農業が行える環境の構築を図ります。

【事業費内訳】

委託料

5,440 千円



【財源】

町負担額

5,440 千円

(うち、地方債 4,800千円)



イメージ図

農業次世代人材投資事業

10,650 千円

担当: 農業振興係

予算書 68ページ

農業が厳しい状況に直面している中で、「人・農地プラン」に位置づけられた49歳以下の新規就農者の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、経営が不安定な就農初期段階(5年以内)の青年就農者へ給付することによって、所得の確保・自立就農を促進していきます。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 10,650 千円

継続者

1,200千円 × 2人 = 2,400千円

1,500千円 × 2人 = 3,000千円

2,250千円 × 1人 = 2,250千円

新規者

1,500千円 × 2人 = 3,000千円



【財源】

国庫補助金

10,650 千円

(新規就農者のイメージ)

経済課

経営所得安定対策推進事業(直接支払推進事業)

3,903 千円

担当:農業振興係

新規事業 予算書 69ページ

水田において対象作物を販売する農家、集落営農組織に対して水田を有効活用した地域振興作物の生産拡大や国内生産力を目的とした需要供給による飼料作物等を推進し、農業経営の安定化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,903 千円

【財源】

国庫補助金 3,898 千円
町負担額 5 千円



(米生産農家のイメージ)

経営発展支援事業

7,500 千円

担当:農業振興係

予算書 68ページ

昨今の物価高により、新規就農者の経営開始時においては、多額の資金が必要となる場合が多いため、認定新規就農者を対象に、就農後の経営発展に必要な機械・施設等の導入に対して、費用の一部支援を行い、農業所得の向上や経営の効率化を図ります。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 7,500 千円

対象者
3,750千円 × 2名 = 7,500千円

【財源】

国庫補助金 7,500 千円



(新規就農者のイメージ)

経済課

サツマイモ基腐病排水等対策事業

4,916 千円

担当:農業振興係

新規事業

予算書 68ページ

近年のサツマイモ基腐病の発生により、本町でもサツマイモの大幅な収量の減少が見られました。排水の悪い圃場で発病しやすいといわれているため、排水状態の改善や残渣の分解促進のため、対象事業に対して、事業費の一部を助成し、病気の発生、拡大の防止を図り、サツマイモの安定した生産・出荷を支援します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 4,916 千円

申請者3名

反転耕 200千円/10a

混層耕 15千円/10a

堆肥施用 15千円/10a

暗渠排水 10千円/100m



(基腐病の発生した圃場)

【財源】

国庫補助金 4,916 千円

家畜改良事業(繁殖雌牛淘汰更新事業)

5,000 千円

担当:畜産係

予算書 70ページ

子牛価格低迷の要因には、繁殖雌牛の高齢化が挙げられます。今までの増頭対策で、高齢牛の淘汰が遅れたことで若い牛は入れたものの、高齢牛が居残り続け、それらから子牛が出荷されたことに要因の1つがあります。本事業を機会に若返りを図り、生産農家の経営安定、所得向上を図ります。

・根占佐多地区で年間50頭以内 100,000円以内(淘汰更新1組当り)

10歳以上の高齢牛を淘汰

24ヶ月齢以内導入・保留

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,000 千円



(肉用牛繁殖雌牛の様子)

【財源】

町負担額 5,000 千円

経済課

家畜改良事業(豚熱ワクチン接種助成事業)

2,020 千円

担当:畜産係

予算書 70ページ

最近の豚熱の発生状況については、佐賀県の野生イノシシでまだ発生が見られること、また今年2月上旬には、長崎県で、初の野生イノシシに発生が見られています。今後、防疫の徹底とともに、ワクチン接種を進め、免疫強化を図ることで、養豚農家の経営の安定を図ります。

・新規繁殖豚 5,700頭 、哺乳豚 26,000頭 2回転 52,000頭 合計 57,700頭
ワクチン管理手数料 70円 1/2 35円
合計金額 2,019,500 円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 2,020 千円

【財源】

町負担額 2,020 千円



(町内で飼われている豚)

経済課

鳥獣被害対策実施隊事業

7,389 千円

担当:林務係

予算書 66・67ページ

南大隅町内に生息する鳥獣による農林水産物等の被害を防止するため、南大隅町鳥獣被害対策実施隊を設置し、鳥獣の生息状況及び被害発生時期の調査、捕獲駆除、町内の巡回等を行う事業です。

【事業費内訳】

報酬	4,842 千円
旅費	2,119 千円
需用費	314 千円
役務費	114 千円

【財源】

町負担額	7,389 千円
------	----------



(追い払い活動状況)

鳥獣害防止総合支援事業

9,340 千円

担当:林務係

予算書 69ページ

町内における鳥獣被害を防止・軽減するため、主に有害鳥獣の捕獲に対して支援を行う事業です。また、捕獲に対する報奨金の支払い以外にも、ICTを取り入れた捕獲を推進することで、個体数・鳥獣の行動範囲の把握ができ、効率的な捕獲活動と個体数管理を可能とします。

- ・捕獲報奨金(全体金額) 8,750,000円
- ・免許取得講習会受講料助成 15人×10,000円 150,000円
- ・ICT技術導入 440,000円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	9,340 千円
------------	----------

【財源】

県補助金	6,820 千円
町負担額	2,520 千円



(くくり罠により捕獲されたイノシシ)

経済課

有害鳥獣対策事業

20,240 千円

担当:林務係

予算書 72・73ページ

町内全域にわたり水稻、野菜、果樹、畦畔などに対して、イノシシ・ニホンザル等による大きな被害を受けています。被害を防止、軽減するには個体数を減少させることが重要になるため、狩猟担い手の増員、定着を目的とした、新規取得者・登録申請手数料の全額補助を行います。また、有害鳥獣捕獲許可事務取り扱い要領に基づき、捕獲従事者へ鳥獣捕獲事業指示書を発行し、指示期間内に捕獲されたイノシシ・ニホンザル・カラス・タヌキ・アナグマ・ニホンジカ・ヒヨドリに対する捕獲報償金を支払います。

【事業費内訳】

報償費	14,870 千円
委託料	940 千円
負担金補助及び交付金	4,430 千円



(捕獲したイノシシ)

【財源】

町負担額	20,240 千円
------	-----------

森林整備促進助成事業

5,713 千円

担当:林務係

予算書 73ページ

適切な森林整備の推進を通じて森林の有する多面的機能を発揮させる観点から、森林所有者へ間伐及び再造林・下刈りの取組を促し、その費用負担を軽減するために事業費の1割以内を助成します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金	5,713 千円
・民有林の搬出間伐	2.3ha
・再造林	11ha
・下刈	56ha
上記を対象に事業費の1/10補助	



(再造林・下刈)

【財源】

町負担額	5,713 千円
------	----------

経済課

森林環境譲与税関係事業

23,268 千円

担当:林務係

予算書 72～74ページ

国の温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止を図るため創設された森林環境譲与税を活用し、森林経営管理制度に基づく意向調査等の事業や、町内の貴重な松林を松くい虫の被害から護るために薬剤の樹幹注入を行います。また、林業担い手育成の一環として、大隅森林組合で作業に従事する町内在住の作業班員の各種制度への加入を促進することにより、作業班員の就労条件を改善し就労の長期安定化を図ります。

<主な事業内容>

- ・景勝松林保全対策事業 3,763,000円
- ・中間土場管理委託料 66,000円×12月＝792,000円
- ・集積計画作成業務委託料 2,228,000円
- ・林業退職金共済加入促進事業 436,000円
- ・社会保険制度等加入促進事業 1,396,000円
- ・労災任意保険制度加入促進事業 117,000円
- ・森林炭素マイレージ補助金 248,000円
- ・南大隅町未来の森林づくり交付金 11,300,000円
- ・木育推進協議会運営事業 1,650,000円

【事業費内訳】

報償費	408 千円
役務費	88 千円
委託料	6,355 千円
使用料及び賃借料	870 千円
原材料費	400 千円
負担金補助及び交付金	15,147 千円

【財源】

譲与税	23,268 千円
-----	-----------



(景勝松林樹幹注入)



(再造林)



(中間土場)

経済課

町有林経営委託事業

12,806 千円

担当:林務係

予算書 74ページ

町有林の森林整備は「南大隅町森林整備計画」を基本にし、根占地区町有林460.09ha、佐多地区町有林795.81haの合計1255.90haであり、その中で「森林経営計画」を策定し計画的に造林事業、森林環境整備事業を行っています。今後は県内の木材需要は急増することが予想されており、本町においても、スギ・ヒノキ等の人工林が利用期を迎えてきています。間伐等の森林整備を推進するとともに、林業担い手の育成や森林施業の集約化、路網整備を計画的に行う必要があります。今後、町有林を核として民有林を取り込み町有林、民有林が一体となった造林事業を推進していきます。そのために町有林を適切に管理できる大隅森林組合と「森林経営委託契約」を締結します。

【事業費内訳】

- 負担金補助及び交付金 12,806 千円
- ・搬出間伐 12ha
 - ・下刈 6.4ha
 - ・林地残材搬出 233m³
 - ・路網整備(森林作業道1,800m)
 - ・造林1.5ha
 - ・大鹿倉林道管理委託(維持管理・除草)
 - ・事務委託



(大隅森林組合 南大隅支所)

【財源】

町負担額 12,806 千円

マダイ等放流事業

552 千円

担当:水産係

予算書 76ページ

水産資源の確保や増産により漁業の活性化を図るため、町内3漁協の協力をいただき本町海域でマダイ・ヒラメの放流を実施します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 552 千円



(ヒラメ放流)

【財源】

町負担額 552 千円

経済課

種子島周辺漁業対策事業

147,954 千円

担当:水産係

新規事業

予算書 76ページ

品質の優れた養殖魚の生産体制の確立と漁家経営の安定化を図るため、ねじめ漁協が実施する養殖係留施設の更新整備費用の一部を助成するものです。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 147,954 千円



【財源】

国庫補助金 130,346 千円
 県補助金 8,804 千円
 町負担額 8,804 千円
 (うち、地方債 8,800千円)

(ねじめ漁協養殖生簀)

種子島周辺漁業対策事業

5,731 千円

担当:水産係

新規事業

予算書 76ページ

製氷施設や活魚水槽へ安定的な電力供給を行うため、鹿児島県漁協佐多岬支所が実施する老朽化した受変電設備の更新整備費用の一部を助成するものです。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 5,731 千円



【財源】

国庫補助金 5,049 千円
 県補助金 341 千円
 町負担額 341 千円
 (うち、地方債 300千円)

(佐多岬支所受変電設備)

建設課

道路維持事業

担当:土木係

89,993 千円

予算書 84ページ

町内の道路を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。併せて権限移譲を受けている佐多岬公園線、国道269号線(今市～大浜)、県道鹿吾佐線(尾波瀬～大泊)についても計画的な除草作業を実施します。

【事業費内訳】

需用費	30,719 千円
委託料	50,180 千円
原材料費	4,685 千円
公有財産購入費 他	4,409 千円



清掃作業

【財源】

県委託金	4,400 千円
使用料及び手数料	2,466 千円
町負担額	83,127 千円



町道修繕

道路新設改良事業

担当:土木係

11,117 千円

予算書 84・85ページ

町道の安全性や利便性を考慮し、より安全で便利な通行を確保するための計画的な改良工事に向けて、設計積算に必要な電算システムの更新等を行います。

【事業費内訳】

需用費	226 千円
役務費	48 千円
委託料(システム設定)	7,500 千円
使用料及び賃借料	3,343 千円

【財源】

町負担額	11,117 千円
------	-----------



町道新設改良

建設課

河川事業

担当:土木係

5,377 千円

予算書 85ページ

河川の流れを阻害しないように河川敷の支障木を伐採し、河川維持管理に努めます。また、県から管理委託を受けている雄川の水門については、定期点検や清掃等の適正管理を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,050 千円
委託料	2,327 千円

【財源】

県委託金	901 千円
使用料及び手数料	2,378 千円
町負担額	2,098 千円



河川敷等伐採

海岸・港湾事業

担当:土木係

3,874 千円

予算書 85ページ

台風や季節風などの影響により、海岸に堆積した砂の飛散防止のため、砂除去等を行い、安全で住みよい環境を確保します。
港湾施設が、安全に利用できるよう適切な管理を行います。

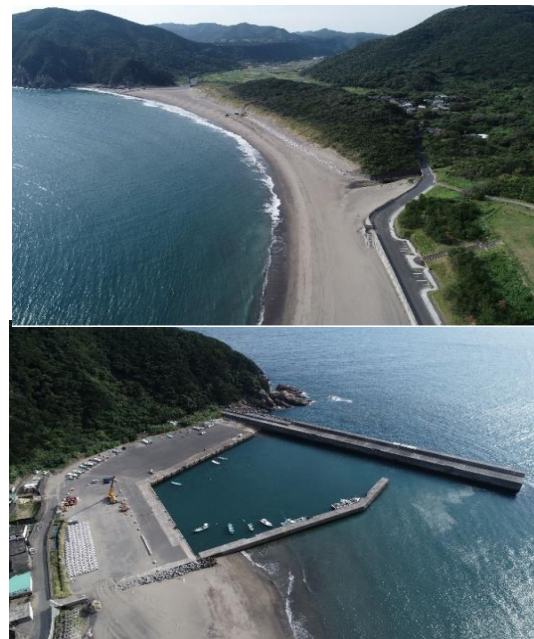
【事業費内訳】

○海岸	1,668 千円
需用費	988 千円
使用料及び賃借料	650 千円
負担金補助及び交付金	30 千円

○港湾	2,206 千円
旅費	110 千円
需用費	2,000 千円
負担金補助及び交付金	96 千円

【財源】

町負担額	3,874 千円
------	----------



浜尻海岸・浜尻港湾

建設課

農地事業

担当:土木係

24,740 千円

予算書 70・71ページ

農道等の補修や清掃維持管理を行い、農耕車両の利便性及び安全性を確保し、より効果的な営農が展開できるよう努めます。

【事業費内訳】

需用費	10,062 千円
委託料	1,766 千円
使用料及び賃借料	954 千円
原材料費	3,184 千円
負担金補助及び交付金	8,700 千円
職員手当等 他	74 千円

【財源】

県委託金	20 千円
町負担額	24,720 千円

着工前



完 成



農道修繕

林道事業

担当:土木係

5,653 千円

予算書 74・75ページ

町内の林道(根占地区9路線・佐多地区4路線)を安心・安全に通行できるよう、シルバー人材センターへの委託による除草作業や補修作業を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,036 千円
委託料	1,802 千円
使用料及び賃借料	769 千円
負担金補助及び交付金	46 千円

【財源】

町負担額	5,653 千円
------	----------

着工前



完 成



林道修繕

建設課

林道災害復旧費

142,200 千円

担当:土木係

予算書 107ページ

令和7年度の突発的な災害に備えて、修繕料、委託料、工事請負費等の経費を計上します。また、令和5年災の林道立神線については、災害発生以降の豪雨等により被害が拡大した箇所調査・設計及び関係機関との協議調整に時間を要したことから、令和7年度に改めて必要額の予算を計上し、適正工期を確保した上で被災箇所の復旧を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,000 千円
委託料	5,000 千円
工事請負費	134,200 千円
・現年災: 1,000千円	
・過年災: 133,200千円(R5災・立神線)	

【財源】

国庫負担金	110,096 千円
・現年災: 1,000千円 × 65%	
・過年災: (補助対象額)111,000千円 × 98.6%	
町負担額	32,104 千円
(うち、地方債 19,100千円)	



林道立神線(5災10号箇所)

道路橋梁災害復旧費

39,310 千円

担当:土木係

予算書 107・108ページ

令和7年度の突発的な災害に備えて、修繕料、委託料、工事請負費等の経費を計上します。また、令和6年災の町道古里竹之浦線は用地買収を伴う復旧工事であるが、令和6年度内の買収手続きが困難となり工事の着手に遅れが生じることから、令和7年度に改めて必要額の予算を計上し、適正工期を確保した上で被災箇所の復旧を行います。

【事業費内訳】

需用費	3,000 千円
委託料	8,000 千円
工事請負費	28,000 千円
・現年災: 3,000千円	
・過年災: 25,000千円(R6災・古里竹之浦線)	
公有財産購入費	210 千円
補償補てん及び賠償金	100 千円

【財源】

国庫負担金	4,174 千円
・現年災: 3,000千円 × 66.7%	
・過年災: (補助対象額)3,259千円 × 66.7%	
町負担額	35,136 千円
(うち、地方債 28,300千円)	



町道古里竹之浦線(6災)

建設課

公営浜団地屋上防水外壁改修事業

4,000 千円

担当:住宅係

新規事業

予算書 86ページ

南大隅町公営住宅等長寿命化計画に基づき、R8年度に計画している公営浜団地屋上防水外壁改修の設計業務を行います。

【事業費内訳】

委託料(設計) 4,000 千円



(公営浜団地)

【財源】

国庫補助金 2,000 千円
町負担額 2,000 千円
(うち、地方債 2,000千円)

公営諏訪4号住宅現地建替事業

12,374 千円

担当:住宅係

予算書 86・87ページ

南大隅町公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した(昭和47年建設)公営諏訪4号住宅の解体を行います。

【事業費内訳】

委託料(工事監理) 1,300 千円
工事請負費(解体) 10,000 千円
補償補てん及び賠償金 1,074 千円
(住宅移転費)



(公営諏訪4号住宅)

【財源】

国庫補助金 5,000 千円
町負担額 7,374 千円
(うち、地方債 6,300千円)

建設課

特公賃住宅ビーチコーラス蔵屋上防水外壁改修事業

39,000 千円

担当:住宅係

予算書 86・87ページ

南大隅町公営住宅等長寿命化計画に基づき、経年劣化がみられる特公賃住宅ビーチコーラス蔵(二乃蔵)の屋上防水外壁塗装を行い、建物の長寿命化を図ります。

【事業費内訳】

委託料(工事監理)	4,000 千円
工事請負費(二乃蔵)	35,000 千円

【財源】

国庫補助金	17,500 千円
町負担額	21,500 千円
(うち、地方債 21,500千円)	



(特公賃住宅二乃蔵)

教育振興課

小学校管理事業

26,646 千円

担当:教育総務係

予算書 94・95ページ

神山小学校、佐多小学校の施設管理(修繕、電気料、水道料、電話料等)を行い、安全で適切な学校環境管理に努めます。

佐多小学校分は、第一佐多中学校施設内における費用を中学校と按分して支出します。

【事業費内訳】

報酬	600 千円
旅費	29 千円
需用費	16,101 千円
役務費	3,909 千円
委託料	2,795 千円
使用料及び賃借料	2,729 千円
備品購入費	277 千円
負担金補助及び交付金	192 千円
補償補てん及び賠償金	14 千円

【財源】

その他	79 千円
町負担額	26,567 千円



(学校施設)

小学校教育振興事業

4,506 千円

担当:教育総務係

予算書 95・96ページ

教材や図書を購入し、学習環境の整備を図ります。また、要保護、準要保護児童へ就学援助費の助成を行います。

【事業費内訳】

需用費	2,375 千円
使用料及び賃借料	238 千円
備品購入費	882 千円
扶助費	1,011 千円

【財源】

町負担額	4,506 千円
------	----------



(学校授業の様子)

教育振興課

中学校管理事業

32,133 千円

担当:教育総務係

予算書 96・97ページ

根占中学校、第一佐多中学校の施設管理(修繕、備品等購入、電気料、水道料、電話料等)を行い、安全で適切な学校環境管理に努めます。

【事業費内訳】

報酬	564 千円
報償費	152 千円
旅費	40 千円
需用費	15,977 千円
役務費	4,221 千円
委託料	5,227 千円
使用料及び賃借料	4,408 千円
工事請負費	462 千円
備品購入費	821 千円
負担金補助及び交付金	245 千円
補償補てん及び賠償金	16 千円



(学校施設)

【財源】

その他	81 千円
町負担額	32,052 千円

中学校教育振興事業

12,960 千円

担当:教育総務係

予算書 97ページ

教材や図書を購入し、学習環境の整備を図り、中学校部活動総体出場補助を行います。また、要保護、準要保護生徒へ就学援助費の助成を行います。

【事業費内訳】

需用費	2,073 千円
使用料及び賃借料	394 千円
備品購入費	8,683 千円
負担金補助及び交付金	800 千円
扶助費	1,010 千円



(学校授業の様子)

【財源】

町負担額	12,960 千円
------	-----------

教育振興課

宮迫武蔵・オノリ教育基金事業

12,133 千円

担当:教育総務係

予算書 92ページ

宮迫武蔵・オノリ夫婦より遺贈された浄財は、「南大隅町ネッピー・みさきちゃん奨学金基金条例」を設置して、奨学ローンの返還、教育支援事業として「小・中学校入学支援金」及び「修学旅行助成金」を引き続き行い、子育て世代の教育環境支援として有効活用を図ります。

修学旅行助成は、自己負担金の地域差を考慮した支援を行います。

(扶助費)

小学校入学支援金 50,000円×30人=1,500,000円

中学校入学支援金 50,000円×40人=2,000,000円

神山小学校修学旅行助成金 39,000円×21人=819,000円

佐多小学校修学旅行助成金 58,500円×7人=409,500円

根占中学校修学旅行助成金 71,500円×48人=3,432,000円

第一佐多中学校修学旅行助成金 88,400円×11人=972,400円

(補助金)

ネッピー・みさきちゃん

奨学金償還補助

利息分 1,000,000円

元金分 2,000,000円

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,000 千円

扶助費 9,133 千円

【財源】

繰入金 12,133 千円

(宮迫武蔵・オノリ教育基金)



(修学旅行支援)

南大隅高等学校存続推進事業

31,082 千円

担当:教育総務係

予算書 94ページ

南大隅高等学校存続のため、寮の管理運営に係る諸経費及び在学する全生徒に通学費の補助と資格取得や部活動支援等の就学支援事業を実施します。令和2年度から取り組んでいる南大隅高校魅力発信交流(地域みらい留学)事業を継続し、都市部の生徒を対象にした地域みらい留学フェスタへ参加し、南大隅高等学校の魅力を発信し、入学希望者の確保に努めます。

【事業費内訳】

需用費 3,775 千円

役務費 388 千円

委託料 16,722 千円

使用料及び賃借料 541 千円

負担金補助及び交付金 (内訳)

就学支援事業 1,810 千円

存続推進協議会負担金 50 千円

通学費補助 2,610 千円

高校魅力発信交流事業 5,186 千円

【財源】

県補助金 10,000 千円

町負担額 16,762 千円

その他(寮費) 4,320 千円



(生徒寮)

教育振興課

学習支援員事業

担当:学校教育係

33,711 千円

予算書 93ページ

特別な支援を必要とする児童生徒に対して、学習支援員を配置して、学習や学校生活の支援を行います。

■小学校:8名 ■中学校:3名 計11名

【事業費内訳】

報酬・職員手当等 29,133 千円
共済費(社会保険料等) 4,578 千円

【財源】

町負担額 33,711 千円



学校での授業の様子

スクールカウンセラー事業

担当:学校教育係

464 千円

予算書 93ページ

児童生徒の不登校や問題行動などに対応するため、専門的な知識を有する臨床心理士をスクールカウンセラーとして配置し、相談業務などを行います。

【事業費内訳】

報償費(謝金) 432 千円
旅費(費用弁償) 32 千円

【財源】

町負担額 464 千円



カウンセラーによる面談

教育振興課

スクールソーシャルワーカー事業

1,200 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

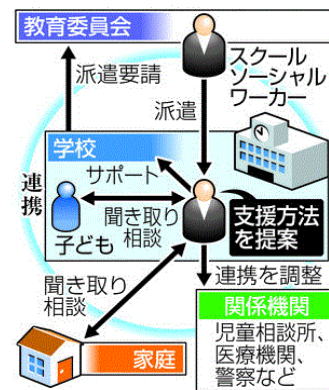
児童生徒の様々な問題に対応するため、スクールソーシャルワーカーを配置し、児童相談所をはじめとする行政機関などの外部機関と学校、家庭との連携環境の構築や自立支援相談を行います。

【事業費内訳】

委託料 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円



(関連図)

外国語指導助手(ALT)事業

11,200 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

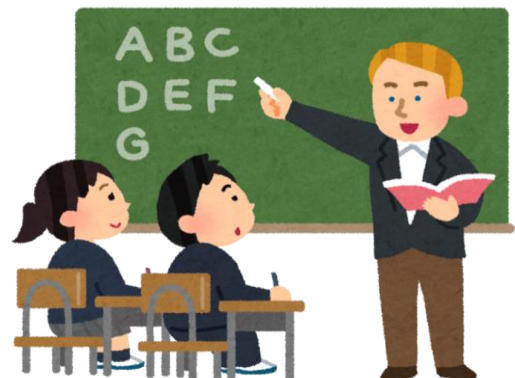
小・中学校の英語発音や国際理解教育の向上を目的に外国語指導助手(ALT)2名を派遣します。各学校では、指導教材の作成補助、授業の補助、児童生徒との会話や交流、外国の文化についての情報提供を行います。

【事業費内訳】

委託料 11,200 千円

【財源】

町負担額 11,200 千円
(うち、地方債 5,500千円)



授業の様子

教育振興課

特別支援児童送迎事業

3,079 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

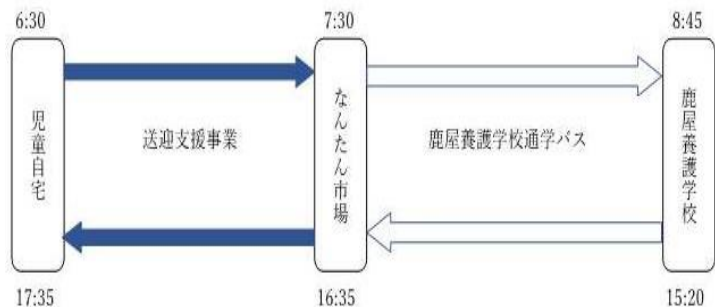
特別支援児童が、鹿屋養護学校へ通学するための送迎支援事業です。
 なんたん市場から鹿屋養護学校までは、鹿屋養護学校の通学バスがあるため、児童自宅からなんたん市場までの送迎を行います。
 送迎は公用車を使用し、シルバー人材センターに運転手と補助員を委託します。

【事業費内訳】

委託料 3,079 千円
 送迎運転手・補助員委託

【財源】

町負担額 3,079 千円



南大隅町教育移住支援事業

500 千円

担当:学校教育係

予算書 92ページ

南大隅町佐多地区への移住定住促進と児童生徒の増加及び空き家・空き住宅の解消を目的とする事業です。

○引っ越し費用の助成金

1世帯あたり一律10万円とし、子ども3人目から1人あたり5万円を追加

○経過年追加助成金

通学後1年経過ごとに、児童生徒1人につき、50,000円を追加支給

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金
 引越し費用助成金 450 千円
 経過年追加助成金 50 千円

【財源】

町負担額 500 千円



教育振興課

スクールバス運行委託事業

67,093 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

遠距離通学の児童・生徒の利便性・安全性確保のためにスクールバスを運行します。

- ・根占地区:3路線(宮田登尾・城内・滑川)
- ・佐多地区:2路線(辺塚大中尾・竹之浦郡)
- ・小学1年生の下校便に乗降補助員を配置し、児童の事故防止に努めます。

委託料(神山小・根占中スクールバス運行)	44,000千円
委託料(佐多小・第一佐多中スクールバス運行)	19,400千円
乗降補助委託(根占地区・佐多地区)	2,393千円
修繕料(佐多小・第一佐多中スクールバス)	1,300千円

【事業費内訳】

委託料	65,793 千円
需用費(修繕料)	1,300 千円

【財源】

町負担額	67,093 千円
------	-----------



小・中学校図書館事務事業

9,244 千円

担当:学校教育係

予算書 93ページ

児童・生徒の読書離れを防ぐため、図書館事務員を各小・中学校に配置し、教諭と連携して学校図書館の充実を図ります。(佐多小学校と第一佐多中学校は兼務)

【事業費内訳】

報酬・職員手当等	7,981 千円
共済費(社会保険料等)	1,263 千円

【財源】

町負担額	9,244 千円
------	----------



(学校図書館)

教育振興課

GIGA教育用タブレット購入リース事業

7,199 千円

担当:学校教育係

新規事業

予算書 93ページ

令和1、2年に導入した、教育用1人1台タブレットの更新を県の共同調達にて行う事業です。

小中学生1人1台タブレット端末の更新時期になるため、通信機能付きのタブレット端末を導入し、更なる学習向上につなげます。

町内の小、中学校の生徒に通信機能付きのタブレットを普及することで、学校での授業だけでなく家庭学習に取り組みやすい環境を整え、家庭での学習時間の増加が期待されます。

生徒用タブレット(GooglechromeLTE版)×353台 予備機含む

教師用タブレット(GooglechromeLTE版)×43台

【事業費内訳】

使用料及び賃借料 7,199 千円



【財源】

町負担額 7,199 千円



南大隅町キャリア教育推進事業

1,200 千円

担当:学校教育係

新規事業

予算書 93ページ

町内の各小中学校が、各校の実態に応じた講師を招聘し、講演や体験活動を実施できるよう適切な支援を行い、南大隅町の未来を担う児童生徒が、社会の中で自分の役割を見つけ、自分らしく生きることができるよう、「夢見るこども育成プロジェクト」を実施し、キャリア教育の推進を図ります。

謝金300,000円×4校

【事業費内訳】

報償費(謝金) 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円



教育振興課

社会教育関係団体補助事業

1,795 千円

担当:社会教育係

予算書 99・102ページ

●町地域女性会連絡協議会 974,000円

子どもたちの健全育成、高齢者・障害者への支援、ボランティア活動など真に住みよい地域社会づくりに寄与することに努め、会員相互の親睦と組織の強化の推進を図ります。

●町PTA連絡協議会 221,000円

児童・生徒の健全育成に関わるPTA関係者の情報交換・協働態勢及び活動基盤の整備を図り、連携した取り組みの強化に努めます。子育てセミナーについては、会員のニーズに合った内容による実施に努めます。

●町子ども会育成連絡協議会 300,000円

子ども会の健全な育成を図るため、育成会相互の連携を密にして、町内における子ども会活動の充実と普及に努め、心豊かな青少年育成活動に寄与するとともに、組織の強化の推進を図ります。

●町青年団協議会 200,000円

町青年団は、団員の親睦、異年齢集団との交流を深め、これからの南大隅町を担う青少年の育成と青年団組織力の拡大・強化に努め、町の事業に積極的に取り組みます。

●町高校生クラブ運営実行委員会 100,000円

高校生クラブは、町内の各種イベントへの積極的なスタッフ参加、ボランティア活動、地域活動への参画等に努めます。また南大隅高校存続に寄与します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,795 千円（補助金）

【財源】

町負担額 1,795 千円

家庭教育充実事業

210 千円

担当:社会教育係

予算書 98・99ページ

保護者が家庭教育の機能を高めるための学習を深め、親の役割を自覚することによって心豊かな子どもの育成を図るとともに個々の家庭における情報交換や相談支援を行うことで、家庭教育の充実に努めます。

小学校 60,000円×1校 中学校 60,000円×1校 小中一貫校 60,000円×1校

家庭教育フェスタ講師謝金 30,000円

【事業費内訳】

報償費(謝金) 30 千円
委託料(3校) 180 千円

【財源】

町負担額 210 千円



(家庭教育フェスタお点前体験)

教育振興課

生涯学習講座事業

2,046 千円

担当:社会教育係

予算書 99ページ

町民の生涯学習への意識の高揚を図るため、生涯学習講座の開設を行い、広報誌等により周知・啓発に努めます。また、人材育成補助金の啓発に力を入れ講師登録を目指すとともに移動講座等の普及に努めます。

【事業費内訳】

報償費	1,820 千円
需用費(消耗品費・印刷製本費)	126 千円
負担金補助及び交付金	100 千円

【財源】

その他収入(受講料)	120 千円
町負担額	1,926 千円



地区公民館活動補助事業

7,450 千円

担当:社会教育係

予算書 100ページ

地区公民館の自主的な地域づくり活動費を補助することにより、生涯学習や地域づくり活動の拠点となる地区公民館活動を支援し、南大隅町全体の町づくりを推進します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 (補助金)	7,450 千円
---------------------	----------

【財源】

町負担額 (うち、地方債 6,000千円)	7,450 千円
--------------------------	----------



(公民館地域づくり会議)

教育振興課

「やしまたろうさんの日」事業

52 千円

担当:社会教育係

新規事業

予算書 100ページ

令和6年度は八島太郎さんの没後30年という節目を機にワークショップや講演会等、事業イベントを開催したことで多くの皆さんにとって新たな発見や学びの場となり八島太郎さんの影響力の大きさを再確認することができました。この南大隅町の宝である「八島太郎さん」に関連する事業を継続し、令和7年度は、八島太郎さんの業績を戦後80年という視点で振り返り、その作品が持つ深い洞察やメッセージを再発見する機会を作り、作品を通じて、過去の教訓を学び、八島太郎さんが私たちに訴えたかったものとは何なのか、改めてひも解いていきます。

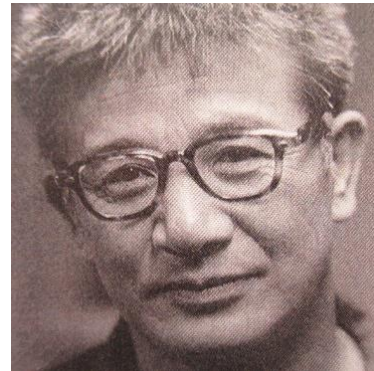
○講演会の開催・・・ゲストスピーカーを招待し、八島太郎さんの作品、その人となりを新たな視点から解説していただきます。

【事業費内訳】

報償費(謝金)	50 千円
需用費(食糧費)	2 千円

【財源】

町負担額	52 千円
------	-------



(八島太郎さん)

本の無料宅配サービス事業

100 千円

担当:社会教育係

新規事業

予算書 100ページ

図書館まで来館することが困難な方を対象とした本の無料宅配サービス事業を開始し、図書館利用を推進します。

【事業費内訳】

役務費(通信運搬費)	100 千円
------------	--------

【財源】

町負担額	100 千円
------	--------



(本の宅配ボックス)

教育振興課

図書館事業

担当:社会教育係

10,490 千円

予算書 100・101ページ

図書館は基本である資料の充実を図り、町民の暮らしや学びを支えるとともに他の地域の図書館等とネットワーク構築された大隅広域ネットワークを活用して、利便性に配慮した質の高いサービスを提供し、すべての世代が集える知の拠点となる図書館をめざします。また、子どもたちに読書の楽しさを知ってもらい生涯の読書習慣の支援に取り組むとともに、子どもの読書活動を推進します。

ブックスタート・セカンドブック・サードブック事業では、子どもと読書活動をつなぐ実践活動として、幼いころから多くの本に接し、本の楽しさを知り、親子、家庭、地域のコミュニケーションの必要性和保護者の読書に対する意識改革を図り、どの家庭にも本のある環境づくりに寄与します。

【事業費内訳】

報酬・職員手当等	6,126 千円
需用費 (消耗品費・食糧費・修繕料)	916 千円
備品購入費	975 千円
その他	2,473 千円

【財源】

その他収入	2 千円
町負担額	10,488 千円



(大人のための秋の図書館音楽会)

文化財保護事業

担当:社会教育係

4,564 千円

予算書 101ページ

町文化財保護審議会と協議しながら、文化財の適正な管理を行うとともに、伝統芸能の継承活動を支援するなど、文化財保護活動を積極的に進めます。また、町歴史研究会とも連携して文化財への愛護思想を醸成します。

【事業費内訳】

需用費 (消耗品費・修繕料)	640 千円
委託料	2,446 千円
負担金補助及び交付金	1,100 千円
その他	378 千円

【財源】

その他収入	1 千円
町負担額	4,563 千円



(八坂神社の祇園祭)

教育振興課

南端まちづくり活動事業

731 千円

担当:社会教育係

予算書 102ページ

毎月第3土曜日の「青少年健全育成の日」に合わせて小・中・高校生・一般の方々と『南端まちづくり活動』を実施しています。平成17年から始まった活動ですが、今では地区公民館や自治会などを中心にした美化活動として町内一円に広がっています。今後も観光の町としての美しい景観づくりを通して、青少年の心に豊かな郷土意識を涵養するために、この活動の推進に努めます。

【事業費内訳】

需用費 395 千円
委託料 336 千円

【財源】

町負担額 731 千円



(根占地区)



(佐多地区)

チャレンジスクール事業

1,200 千円

担当:社会教育係

予算書 102ページ

異年齢(小・中学生)による集団宿泊や厳しい体験活動を通して、自主性・協調性・忍耐力を培い、併せて南大隅町を担うリーダーの育成に努めます。

また、他の自然・文化に触れることで、南大隅町の良さを再発見させる機会を構築し、郷土愛を育み、感謝と思いやりのある心豊かな青少年活動の推進を図ります。

R7年度は3年に1度の姉妹都市交流事業(日置市)、チャレンジスクールin高千穂(霧島自然ふれあいセンター、高千穂峰登山、上野原縄文の森)を実施予定です。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 1,200 千円

【財源】

町負担額 1,200 千円
(うち、青少年研修基金 900千円)



(R6年度チャレンジスクールin湧水町)

教育振興課

集会施設整備事業

700 千円

担当:社会教育係

予算書 102ページ

地域活動の拠点としての機能を図るため、老朽化により故障し修繕のできない川北地区集会施設(生活改善室)の空調設備・ガスコンロの取替を行います。

空調設備 350千円
ガスコンロ 350千円
(備品購入費 990千円)

【事業費内訳】

備品購入費 700 千円

【財源】

町負担額 700 千円



町民文化祭・生涯学習大会事業

680 千円

担当:社会教育係

予算書 103ページ

町民文化祭・生涯学習大会を開催し、町文化協会員や生涯学習講座生、児童生徒等が日頃から取り組んでいる文化芸術活動の成果を発表、鑑賞することで文化醸成の機運を高めます。

【事業費内訳】

報償費(謝金) 50 千円
旅費 10 千円
需用費(消耗品費) 20 千円
負担金補助及び交付金 600 千円

【財源】

町負担額 680 千円



(R6年度町民文化祭・生涯学習大会)

教育振興課

町スポーツ協会運営補助事業

3,000 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

町における体育・スポーツの健全な普及と町民の体力・健康増進に努めます。また、専門部による各種スポーツの普及・推進を行ないます。

- ・町民の社会体育・レクリエーションの振興
- ・各専門部の活動
- ・専門部開催の「スポーツの日」体験など町民への啓発奨励指導
- ・肝属地区スポーツ大会等の出場支援

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 3,000 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 3,000 千円



(R6スポーツの日体験風景)

町スポーツ少年団運営補助事業

500 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

青少年の親睦と融和、競技力の向上、指導者の資質向上、母集団の組織充実を図ります。

- ・スポーツ少年団の登録
(R6. 8月現在 7団体 団員数106人)
- ・各少年団の活動支援
- ・少年団指導者登録支援
- ・育成母集団の充実
- ・関係団体との連携

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 500 千円



(肝属地区スポーツ少年団交流大会)

教育振興課

各種大会出場補助事業

500 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

県代表として九州大会規模以上の大会へ出場する選手及びチームの一員として出場する選手へ旅費等を補助します。

出場することにより、スポーツ活動を通じた交流、情報交換及びスポーツ活動の活性化が図られます。

○対象経費:交通費、宿泊費、弁当代、参加料、資料代、事務手続き経費等

○補助:補助対象経費の50%以内

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 500 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 500 千円



(各種スポーツ大会)

サイクルイベント補助事業

400 千円

担当:社会体育係

予算書 104ページ

南大隅町に県唯一の根占自転車競技場があることから、自転車により親しめるようサイクルイベント実行委員会が取り組んでいます。親子サイクリング・佐多岬サイクリング・幼児のランニングバイクによるサイクルフェスタなどのイベントを実施しており、また、自転車の乗り方教室や体験会等を開催し子供から大人までサイクルスポーツを楽しみながら体験します。

【事業費内訳】

負担金補助及び交付金 400 千円
(補助金)

【財源】

町負担額 400 千円



(サイクルイベント風景)

教育振興課

海洋センター運営事業

4,256 千円

担当:社会体育係

予算書 103・104ページ

海洋スポーツ活動を通して、心と体を鍛え、自然に対する関心と理解を深めるため、B&G佐多プールでの体力増進、B&G佐多艇庫(大泊)でのカヌー及びSUP等の体験を通じ、海の魅力の普及に努めます。また、B&G指導員の研修に参加し利用者の受入体制を整え、点検・修繕等により施設の適切な管理と利用に努めます。

【事業費内訳】

職員手当等(時間外手当)	278 千円
旅費(B&G指導員養成研修等)	1,466 千円
需用費(消耗品費・修繕料他)	1,628 千円
役務費(保険料)	24 千円
委託料(除草・清掃等)	431 千円
使用料及び賃借料(機械借上料他)	262 千円
負担金補助及び交付金 (補助金・負担金)	167 千円



(B&G佐多艇庫カヌー体験風景)

【財源】

町負担額	4,256 千円
------	----------

南大隅町ドラゴンボート大会

306 千円

担当:社会体育係

予算書 103・104ページ

ドラゴンボートレースに親しみながら町民間の親睦を深めるため、町内在住の方または町内に勤務される方で編成されたチームによるドラゴンボートレース大会を雄川で開催します。

【R6実績】 一般 9チーム、レディース 6チーム、ジュニア 3チーム、計18チーム参加
(※レディースは観光アンバサダーチームのオープン参加を含みます。)

【事業費内訳】

報償費(記念品)	200 千円
需用費(消耗品費・食糧費)	34 千円
委託料(音響設備)	72 千円



(R6南大隅町ドラゴンボート大会の様子)

【財源】

町負担額	306 千円
------	--------

教育振興課

島泊体育館雨漏修繕

担当:社会体育係

1,100 千円

予算書 104ページ

島泊自治会の公民館として利用されている島泊体育館において老朽化による雨漏りが生じていることから、屋根部分の原因箇所を修理します。

【事業費内訳】

需用費(修繕料) 1,100 千円

【財源】

町負担額 1,100 千円
(うち、地方債 1,100千円)



(島泊体育館上空図)

学校給食公会計事業

担当:学校給食係

新規事業

5,803 千円

予算書 106ページ

給食センターで通帳管理している給食費の収納業務や給食材料費の支払業務を町の一般会計に一元化します。

これにより業務負担の軽減、納付利便性の向上、徴収・管理業務の効率化及び会計の透明性の向上、不正の防止、効率的な徴収による公平性の確保、学校給食の安定的な実施や充実を図ります。

【事業費内訳】

役務費(手数料) 72 千円
原材料費(教職員等分) 5,731 千円

【財源】

雑入(教職員等給食費) 5,731 千円
町負担額 72 千円



(学校給食会計)

教育振興課

給食費無償化事業

20,680 千円

担当: 学校給食係

予算書 106ページ

学校給食食材の地場産物購入費用を支援し、食育・地産地消を推進します。

また、子育て世代の負担軽減を図るため、食材購入費用を支援し、宮迫武蔵・オノリ教育基金を活用して給食費の無償化を行います。

- ・地場産物購入支援 5,000,000円
- ・子育て世代支援 12,050,000円
- ・宮迫武蔵・オノリ教育基金事業 3,630,000円

【事業費内訳】

原材料費 20,680 千円

【財源】

町負担額 20,680 千円
(うち、宮迫武蔵・オノリ教育基金 3,630千円)



(学校給食)

農業委員会

農業委員会活動事業

担当:管理係・農地係

15,552 千円

予算書 64・65ページ

農地法に基づく権利移動の許認可業務について、農業委員会定例総会において農地法等の法令に基づき審査を行い、適切な農地管理に努めます。農業委員会の必須業務に位置づけられた農地等の利用の最適化の推進(①担い手への農地利用の集積・集約化、②遊休農地の発生防止・解消、③新規参入の促進)を重点業務として取り組みます。

また、各種研修会等に参加し委員の資質向上を図ります。

【事業費内訳】

報酬	12,720 千円
職員手当等	102 千円
報償費(謝金)	522 千円
旅費	992 千円
需用費(消耗品費)	143 千円
〃(食糧費)	67 千円
役務費(通信運搬費)	266 千円
委託料	200 千円
使用料及び賃借料	292 千円
負担金補助及び交付金(負担金)	248 千円



(耕作放棄地復旧前)



(耕作放棄地復旧後)

【財源】

県補助金	3,716 千円
県委託金	20 千円
その他	179 千円
町負担額	11,637 千円

機構集積支援事業

担当:管理係・農地係

68 千円

予算書 65ページ

町内に存在する農地について、遊休農地と判断した農地の所有者(管理者)に利用意向調査を行い、今後の利用等を確認し、貸付希望農地については、農地中間管理機構と連携し、担い手への集積など農地の有効利用の促進を図り、遊休農地解消に取り組みます。また、再生困難な農地については、利用状況調査時に判断し、定例総会にて議決を得て、非農地としての取り扱いを進めます。

【事業費内訳】

需用費(消耗品費)	17 千円
〃(印刷製本費)	30 千円
役務費(通信運搬費)	21 千円

【財源】

県補助金	49 千円
町負担額	19 千円



(農地利用状況調査)



(現地調査)

農業委員会

農地中間管理機構業務

3,184 千円

担当: 管理係・農地係

予算書 65ページ

農用地利用集積計画から農地バンクを経由した農用地利用集積等促進計画への一本化に伴い、県地域振興公社(農地バンク)と連携し、出し手・受け手の調整を行い、農地の貸借を推進します。

【事業費内訳】

会計年度任用職員報酬	3,090 千円
需用費(消耗品費)	50 千円
役務費(通信運搬費)	44 千円

【財源】

その他	3,184 千円
-----	----------



(農地中間管理機構イメージ)

国民健康保険事業特別会計

特定健康診査等事業費

8,577 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 18・19ページ

特定健康診査は、国民健康保険の加入者で40～74歳までを対象に、内臓脂肪型肥満に着目した検査項目で年1回実施される健康診査です。疾病の早期発見・早期治療を促し、重症化予防を図ります。

また、検査項目ごとの基準値を超えた該当者へ生活習慣の改善やバランス食の保健指導を行うことで、医療費の適正化に努めます。

【主たる事業名】

特定健康診査
特定保健指導
特定健診情報提供

【事業費内訳】

報酬（任用職員時間外報酬）	99 千円
職員手当等（時間外手当）	244 千円
報償費（謝金）	435 千円
旅費（費用弁償）	68 千円
需用費（消耗品費）	136 千円
需用費（印刷製本費）	21 千円
需用費（燃料費）	44 千円
役務費（通信運搬費）	56 千円
役務費（手数料）	339 千円
委託料	7,108 千円
負担金補助及び交付金	27 千円



【財源】

県補助金	2,970 千円
町負担額	5,607 千円



国民健康保険事業特別会計

保健衛生普及費

担当：国民健康保険係

1,323 千円

予算書 19ページ

医療費適正化への取り組みとして、レセプト(診療報酬明細)点検による、請求内容の点検・給付発生の原因調査や後発医薬品(ジェネリック医薬品)の使用促進を行い、医療費の抑制・適正化に繋がります。

【主たる事業名】

レセプト(診療報酬明細)点検
後発医薬品利用促進事業

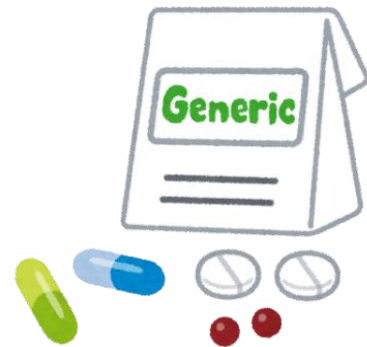
【事業費内訳】

需用費	(消耗品費)	121	千円
役務費	(通信運搬費)	638	千円
役務費	(手数料)	278	千円
委託料		286	千円



【財源】

県補助金	775 千円
町負担額	548 千円

[illegible]

レセプト(診療報酬明細書)



国民健康保険事業特別会計

医療費適正化特別対策費

15,165 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 19・20ページ

医療費適正化特別対策事業として若けもん健診・ヘルスサポート事業・尿中塩分推定量検査を実施し、生活習慣の見直し・改善を図ります。また、特定健診の未受診者対策として、看護師が個別訪問等による受診勧奨を行い、生活習慣病の重症化予防や医療費の抑制・削減に繋がります。

【主たる事業名】

若けもん健診
ヘルスサポート事業【運動指導・血液検査】
尿中塩分推定量検査(国保分)
特定健診未受診者対策事業【個別訪問】

【事業費内訳】

報酬	5,316 千円
職員手当等	2,039 千円
共済費	1,296 千円
報償費	2,448 千円
旅費	334 千円
需用費	262 千円
役務費	11 千円
委託料	3,127 千円
扶助費	332 千円



【財源】

県補助金	4,956 千円
その他	3,885 千円
町負担額	6,324 千円



国民健康保険事業特別会計

医療費適正化特別対策事業

12,488 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 19・20ページ

国民健康保険特別会計の安定化に資することを目的に、生活習慣病重症化予防対策を実施し、国保被保険者の医療費の適正化に向けた事業を行います。事業内容としましては、若けもん健診・ヘルスサポート事業・尿中塩分推定量検査の実施で、生活習慣の見直し・改善により生活習慣病の重症化を防ぎます。

【主たる事業名】

若けもん健診
ヘルスサポート事業【運動指導・血液検査】
尿中塩分推定量検査(国保分)

【事業費内訳】

報酬（任用職員報酬）	5,316 千円
職員手当等（諸手当）	2,039 千円
共済費	1,296 千円
旅費（費用弁償）	190 千円
需用費（消耗品費）	70 千円
需用費（印刷製本費）	107 千円
役務費（手数料）	11 千円
委託料	3,127 千円
扶助費	332 千円



【財源】

県補助金	4,956 千円
その他	3,885 千円
町負担額	3,647 千円

特定健診特別対策事業

2,677 千円

担当: 国民健康保険係

予算書 20ページ

特定健診の受診率向上のため、データヘルス計画を踏まえ、情報提供による同意取得とあわせて、看護師による個別訪問を実施し、未受診者への受診勧奨に取り組めます。

【主たる事業名】

特定健診未受診者対策事業【個別訪問】

【事業費内訳】

報償費（謝金）	2,448 千円
旅費（費用弁償）	144 千円
需用費（消耗品費）	9 千円
需用費（印刷製本費）	76 千円

【財源】

町負担額	2,677 千円
------	----------



診療所事業特別会計

辺塚診療所事業

担当:支所 診療所グループ

17,718 千円

予算書 11・16ページ

辺塚地区における地域医療の充実と患者の負担軽減、かつ在宅支援診療等の充実を図り、住民の治療および疾病予防や健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療を行います。

【診療日】

辺塚へき地出張診療所…毎週木曜日午後

【事業費内訳】

報酬	2,930 千円
給料	3,783 千円
職員手当等	5,415 千円
共済費	1,995 千円
旅費	109 千円
需用費	539 千円
役務費	255 千円
委託料	159 千円
使用料及び賃借料	49 千円
備品購入費	60 千円
医療用消耗機材費	24 千円
医療用衛生材料費	2,400 千円

【財源】

使用料及び手数料等	3,636 千円
県補助金	4,459 千円
町負担額	9,623 千円



(辺塚へき地出張診療所)

佐多診療所事業

担当:支所 診療所グループ

82,665 千円

予算書 12・16・17ページ

佐多地区は常勤医師による内科診療と、おぐら病院整形外科医師及び理学療法士の派遣による整形外科診療、リハビリ等で地域医療の充実と患者の負担軽減、運動機能向上に努めます。また、救急時の連携医療機関である肝属郡医師会立病院との連携により、地域医療支援及び在宅支援医療等の充実を図り、住民の治療および疾病予防また健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療を行います。

【診療日】 佐多診療所…月曜日～金曜日(整形 毎週金曜日午後と第1・3水曜日午前)

【事業費内訳】

報酬	9,572 千円
給料	11,210 千円
職員手当等	18,726 千円
共済費	6,272 千円
旅費	600 千円
需用費	3,158 千円
役務費	925 千円
委託料	9,922 千円
使用料及び賃借料	2,144 千円
備品購入費	40 千円
負担金補助及び交付金	119 千円
医療用消耗器材費	2,160 千円
医療用衛生材料費	3,600 千円
公債費	13,717 千円
予備費	500 千円

【財源】

使用料及び手数料等	32,747 千円
町負担額	49,918 千円



(佐多診療所)

診療所事業特別会計

大泊診療所事業

16,972 千円

担当:支所 診療所グループ

予算書 13・16・17ページ

大泊地区における地域医療の充実と患者の負担軽減、かつ在宅支援診療等の充実を図り、住民の治療および疾病予防や健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療を行います。

【診療日】

大泊へき地出張診療所…毎週火曜日・金曜日(午前のみ)

【事業費内訳】

報酬	4,028 千円
職員手当等	1,865 千円
共済費	1,172 千円
旅費	304 千円
需用費	527 千円
役務費	407 千円
委託料	7,148 千円
使用料及び賃借料	421 千円
備品購入費	50 千円
医療用消耗機材費	270 千円
医療用衛生材料費	780 千円

【財源】

使用料及び手数料等	6,384 千円
県補助金	2,807 千円
町負担額	7,781 千円



(大泊へき地出張診療所)

郡診療所事業

27,476 千円

担当:支所 診療所グループ

予算書 14・16・17ページ

郡地区における地域医療の充実と患者の負担軽減、かつ在宅支援診療等の充実を図り、住民の治療および疾病予防や健康管理に努め、安心して生活が出来るよう診療を行います。

【診療日】

郡へき地出張診療所…毎週月曜日・木曜日

【事業費内訳】

報酬	5,748 千円
職員手当等	2,733 千円
共済費	1,286 千円
旅費	455 千円
需用費	2,301 千円
役務費	1,035 千円
委託料	9,214 千円
使用料及び賃借料	555 千円
負担金補助及び交付金	1,019 千円
公課費	30 千円
医療用消耗器材費	940 千円
医療用衛生材料費	2,160 千円

【財源】

使用料及び手数料等	10,569 千円
県補助金	6,606 千円
町負担額	10,301 千円



(郡へき地出張診療所)

介護保険事業特別会計

介護保険認定調査等費

18,341 千円

担当:介護保険係

予算書 12ページ

サービスを利用するためには、「介護や支援が必要である」と認定されることが必要です。調査と審査が行われます。その後、認定結果(要介護、要支援、非該当)をお知らせします。

《調査と審査》

- ・認定調査 心身の状況・医療の状況等について、本人と家族から聞き取り調査をします。
- ・主治医の意見書 医師から介護を必要とする原因疾患などについての記載を受けます。
- ・一次判定(コンピュータ判定) 公平に判定するため、調査票をコンピュータ分析・処理します。
- ・二次判定(介護認定審査会) 訪問調査の結果と主治医の意見書をもとに、保険・医療・福祉の専門家から構成された介護認定審査会が総合的に審査して、要介護区分が決定されます。

【事業費内訳】

報酬	8,398 千円
職員手当等	3,220 千円
共済費	2,061 千円
旅費	172 千円
役務費	3,741 千円
委託料	330 千円
その他	419 千円

【財源】

町負担額	18,341 千円
------	-----------



介護保険事業特別会計

介護保険給付事業

1,167,960 千円

担当:介護保険係

予算書 13ページ

介護保険制度は南大隅町が保険者となって運営します。40歳以上の人が被保険者として保険料を負担し、介護や支援が必要と認定されたときには、費用の一部を支払ってサービスを利用します。

【在宅サービス】

自宅などで生活しながらホームヘルプやデイサービス、福祉用具のレンタルや購入、住宅改修などのサービスが利用できます。

【施設サービス】

特別養護老人ホームや老人保健施設などに入所して利用するサービスです。要支援1・2の人は利用できません。

【地域密着型サービス】

住み慣れた地域での生活を続けるために、地域の特性に応じたサービスが利用できます。

【事業費内訳】

保険給付費 1,167,960 千円

【財源】

介護保険料	182,838 千円
支払基金	315,349 千円
国庫負担金	202,448 千円
国庫補助金	131,395 千円
県負担金	177,138 千円
町負担額	158,792 千円



(住宅改修)



(施設サービス)

介護保険事業特別会計

介護予防事業・生活支援サービス事業

34,831 千円

担当:介護予防係

予算書 16ページ

要支援1・要支援2等の方へ、多様な生活支援のニーズに対応するサービス(訪問介護、デイサービス、ミニデイサービスなど)を自己選択に基づき提供していきます。

【事業費内訳】

役務費	172 千円
委託料	3,456 千円
負担金補助金及び交付金	31,203 千円

介護予防・生活支援事業



【財源】

支払基金交付金	9,311 千円
国庫補助金	8,621 千円
県補助金	4,310 千円
保険料及び利用料	8,278 千円
町負担額	4,311 千円

【対象者】

要支援1・2
基本チェックリスト該当者

【受けられるサービス】

- ・訪問型サービス
- ・通所型サービス
- ・その他の生活支援サービス
- ・介護予防ケアマネジメント

介護予防ケアマネジメント事業

201 千円

担当:介護予防係

予算書 17ページ

高齢者の自立支援を目的に、介護支援専門員が、心身の状況や、その置かれている環境等を総合的にアセスメントしながら、対象者の方と一緒に介護予防・生活支援サービス事業の利用について検討(ケアプラン作成)していきます。

【事業費内訳】

需用費	201 千円
-----	--------

【財源】

支払基金交付金	54 千円
国庫補助金	50 千円
県補助金	25 千円
保険料及び利用料	48 千円
町負担額	24 千円



(介護予防ケアマネジメントの流れイメージ)

介護保険事業特別会計

総合相談・権利擁護事業

2,207 千円

担当:介護予防係

予算書 17ページ

高齢者の困りごとや悩みに対し、適切な保険・医療・福祉サービスや機関につなげる支援を行います。権利擁護を目的とするサービスや制度の活用についても、相談に応じます。

【事業費内訳】

需用費	112 千円
負担金補助金及び交付金	2,095 千円

■地域包括支援センターとは→65歳以上の方の総合相談窓口



【財源】

国庫補助金	851 千円
県補助金	424 千円
保険料及び利用料	508 千円
町負担額	424 千円

(各種専門職が総合相談・権利擁護に応じます)

包括的・継続的ケアマネジメント事業

1,833 千円

担当:介護予防係

予算書 17ページ

高齢者が地域で暮らし続けることができるよう、介護支援専門員と医療・福祉関係者等が、定期的に会議を催したり、支援方針を検討したりしながら、高齢者が地域で暮らし続けられるよう取り組んでいきます。また、介護支援専門員の資質の向上に努めます。

【事業費内訳】

報償費	116 千円
旅費	90 千円
需用費	151 千円
役務費	140 千円
使用料及び賃借料	10 千円
負担金補助及び交付金	1,326 千円

【財源】

国庫補助金	669 千円
県補助金	336 千円
保険料及び利用料	402 千円
町負担額	426 千円



(介護支援専門員会の様子)

介護保険事業特別会計

任意事業

572 千円

担当:介護予防係

予算書 17・18ページ

認知症サポーター等養成講座を開催し、認知症に対する理解の促進を行います。
また、低所得高齢者が市町村申立てによる成年後見人制度等を活用する際、その要する経費を助成します。

【事業費内訳】

報償費	72 千円
需用費	50 千円
役務費	114 千円
扶助費	336 千円



(認知症に対する理解を深める研修会の様子)

【財源】

国庫補助金	222 千円
県補助金	109 千円
保険料及び利用料	132 千円
町負担額	109 千円

在宅医療・介護連携推進事業

3,573 千円

担当:介護予防係

予算書 18ページ

在宅と介護で切れ目が生じることのないように、錦江町と合同で肝属郡医師会立病院に一部事業委託を行い、現状の分析や課題の抽出、課題への対応策(相談支援、シンポジウム等の開催)を行っていきます。*委託事業費は錦江町と折半しています。

【事業費内訳】

報償費	111 千円
需用費	35 千円
委託料	3,427 千円



(在宅・医療・介護について協議している様子)

【財源】

国庫補助金	1,368 千円
県補助金	684 千円
保険料及び利用料	817 千円
町負担額	704 千円

介護保険事業特別会計

生活支援体制整備事業

965 千円

担当:介護予防係

予算書 18ページ

生活支援コーディネーターを1名配置し、地域資源の開発・サービス提供関係者間との連携体制づくり・地域支援のニーズとサービス提供との連携等の体制づくりを図っていきます。

【事業費内訳】

報償費	145 千円
需用費	20 千円
負担金補助及び交付金	800 千円



(多職種研修会の様子)

【財源】

国庫補助金	372 千円
県補助金	186 千円
保険料及び利用料	221 千円
町負担額	186 千円

認知症総合支援事業

2,980 千円

担当:介護予防係

予算書 18ページ

認知症の人やその家族に早期に関わる「認知症初期集中支援チーム」を配置し、早期診断・早期対応を行います。また、地域や関係団体に対し、支援チームの役割機能について周知すると共に、検討委員会を開催し、医療関係者との連携を強化していきます。

【事業費内訳】

報償費	120 千円
旅費	10 千円
需用費	150 千円
委託料	2,700 千円



(認知症初期集中支援チーム検討委員会の様子)

【財源】

国庫補助金	1,112 千円
県補助金	557 千円
保険料及び利用料	665 千円
町負担額	646 千円

介護保険事業特別会計

認知症地域支援推進員等設置促進事業

132 千円

担当:介護予防係

予算書 18・19ページ

認知症に関する相談があった際に、専門知識をいかして相談業務に応じたり、認知症初期集中支援チームにつないだりする役割を担う「認知症地域支援推進員」を設置します。

【事業費内訳】

旅費	81 千円
使用料及び賃借料	6 千円
負担金補助及び交付金	45 千円

【財源】

国庫補助金	50 千円
県補助金	26 千円
保険料及び利用料	30 千円
町負担額	26 千円



(認知症カフェ「木工の会」での活動の様子)

介護保険事業特別会計

サービス事業勘定

19,243 千円

担当:介護予防係

予算書 9ページ

要支援1・2の介護認定を受けた方・事業対象者に対し、介護支援専門員が介護予防支援計画書を作成し、訪問介護、通所介護、福祉用具レンタル等の必要なサービスを受けられるよう調整を行うことで、要支援者が住み慣れた地域で、生活継続ができるように支援を行う事業を実施します。また、介護福祉相談員を配置し、幅広い福祉相談に対応できるようにしていきます。

【事業費内訳】

報酬	8,600 千円
職員手当等	3,297 千円
共済費	2,089 千円
負担金補助及び交付金	3,595 千円
その他	1,662 千円

【財源】

計画費収入	6,207 千円
預金利子	1 千円
前年度繰越金	1 千円
町負担額	13,034 千円



(定期訪問のイメージ)



(相談対応のイメージ)

後期高齢者医療事業特別会計

健康保持増進事業費

5,088 千円

担当: 高齢者医療係

予算書 11ページ

高齢者の生活習慣病の発症と、重症化の予防や心身機能の低下を早期に発見するとともに、早期治療に繋げる目的として長寿健診を行います。

また長寿健診の結果によっては、高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業の健康課題対策に繋げていきます。

【事業名】

健康保持増進事業

【事業費内訳】

職員手当等（時間外手当）	173 千円
報償費（謝金）	308 千円
旅費（費用弁償）	54 千円
需用費（消耗品費）	100 千円
役務費（通信運搬費）	54 千円
役務費（手数料）	209 千円
委託料	4,163 千円
負担金補助及び交付金	27 千円

【財源】

その他	1,778 千円
町負担額	3,310 千円



（長寿健診の様子）



水道事業会計

南大隅町水道事業

393,351 千円

担当:建設課水道係

南大隅町水道事業では、清浄にして豊富低廉な水の供給を図り、公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与します。

R6.4.1 現在給水人口 5,968人 3,518世帯
水源地18ヶ所、浄水場8ヶ所、配水池32ヶ所、加圧ポンプ場6ヶ所

【主な経費】

・営業費用	273,613千円(水道事業にかかる費用)
・営業外費用	13,827千円(企業債利息及びR5分消費税 外)
・特別損失	10千円(水道資料料還付金等)
・建設改良費	1,441千円(水道施設の整備にかかる費用)
・企業債償還金(元金)	102,460千円(企業債償還金)
・予備費	2,000千円

【事業内容】

水質管理 浄水及び原水の水質検査を実施し安全な水を供給します。
施設管理 水源地、浄水場、配水池、ポンプ場等の定期点検を行い施設保全に努めます。
施設修繕 老朽施設や漏水管の更新及び修理を行い安定供給に努めます。

(委 託) 電機設備保守点検委託料 3,835千円
水質検査委託料 16,433千円
公営企業法適用推進アドバイザー業務委託 2,200千円

【財源】

営業収益	120,840 千円	(水道使用料等)
営業外収益	170,398 千円	(資本費繰入等)
	102,113 千円	(過年度分及び当年度分損益勘定留保資金)



(佐多浄水場)

下水道事業

下水道事業

80,405 千円

担当:支所 産業グループ

農業集落排水事業については、適正な維持管理に努め、企業会計の経営安定化を図ります。

R7.2.1現在処理区域内人口 483人 299世帯数
し尿処理場 1ヶ所、ポンプ場7ヶ所

【事業費内訳】

・営業費用	61,864 千円	(下水道事業にかかる費用)
・営業外費用	960 千円	(企業債利息及び消費税)
・企業債償還金(元金)	16,581 千円	(企業債償還金)
・予備費	1,000 千円	

委託料
電気保安管理業務
し尿処理場管理
公営企業法適用推進アドバイザー業務
企業会計システム保守業務

【財源】

営業収益	9,290 千円
営業外収益等	71,115 千円



(農業集落排水污水施設)

令和7年度 補助金一覧

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
総務費	一般管理費	職員福利厚生費	623	総務課
	自治振興費	自治会長連絡協議会	50	
		地域振興施設整備事業	9,358	
	交通安全対策費	交通安全協会南大隅支部	270	
		錦江地区交通安全協会	469	
		なんぐうシルバードライバーズクラブ	80	
		南大隅町交通安全母の会	100	
	企画費	地方公共交通特別対策事業運行費補助金	8,000	
		乗合タクシー運行補助金	1,560	
		企画提案型まちづくり助成事業	500	
		地域おこし協力隊補助金	1,000	
		町人会等運営補助	950	
		移住・定住促進事業補助金	250	
		移住・定住促進事業家賃補助金	774	
		移住・定住交流活動事業補助金	7,555	
	地方創生費	東京農大等受入事業補助金	631	
		移住・就業支援事業	3,814	
民生費	社会福祉総務費	福祉団体育成費	193	介護福祉課
		介護職員初任者研修受講料補助金	200	
		社会福祉協議会運営補助	74,235	
		民生児童委員協議会	7,160	
		多世代交流・多機能型支援事業	2,500	
	障害者福祉費	手をつなぐ育成会	35	
		肝属地区精神障害者福祉促進会	150	
	老人福祉費	シルバー人材センター運営事業	19,500	
		知恵袋プログラム推進事業	150	
		シニアカー購入助成事業	1,200	
		単位老人クラブ運営補助	674	
		町老人クラブ運営補助	1,252	
	児童福祉総務費	特別保育対策事業(世代間交流)	300	
		特別保育対策事業(異年齢児交流)	200	
		障害児保育事業	2,670	
		一時預かり事業	5,666	
		延長保育事業	2,360	
		病児保育事業(病後児保育)	12,439	
		子ども第三の居場所運営事業	14,400	
		放課後児童クラブ利用料軽減事業	3,000	
	介護保険費	不良な生活環境解消事業	300	
衛生費	保健衛生総務費	食生活改善推進員連絡協議会	494	町民保健課
		医師招へい確保事業補助金	2,500	
		救急告示病院助成事業	3,172	
		肝属郡医師会立病院再整備事業補助金	755,094	
	母子衛生費	出産・子育て応援交付金	2,500	
	環境衛生費	食品衛生協会	91	
		猫の不妊去勢手術助成事業補助金	1,000	
	合併浄化槽推進費	合併処理浄化槽設置整備事業	10,653	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
農林水産業費	農業振興費	農林技術連絡会活動事業	100	経済課
		農産物等生産条件整備事業	500	
		地域特産作物導入推進事業	575	
		農地再生支援事業	750	
		農業次世代人材投資事業(経営開始型)	10,650	
		果樹振興対策事業	970	
		サツマイモ基腐病排水等対策事業	4,916	
		収入保険加入推進事業	650	
		希少フルーツポテンシャル向上支援事業	1,600	
		経営発展支援事業	7,500	
		活動火山周辺地域防災営農対策事業	3,182	
		第一次産業入植促進事業	9,050	
		中山間地域等直接支払交付金	27,987	
		(町単)鳥獣害防止施設整備事業	3,465	
		魅力ある経営体育成推進事業	100	
		第一次産業IoT推進事業	500	
		特産品パッケージ推進事業	1,000	
		農業制度資金利子補給	951	
		農業経営基盤強化資金利子助成事業	239	
		鳥獣害防止総合支援事業	9,340	
		環境保全型農業直接支払交付金事業	500	
		産業基盤環境改善対策事業	2,500	
		葉たばこ振興対策事業	200	
		地域おこし協力隊補助金	1,000	
		環境にやさしい産地づくり事業	150	
		野菜振興対策事業	531	
		畑地かんがい営農推進事業	200	
		若者産業支援リーダー養成事業	1,500	
		産業振興支援事業	18,015	
		卒農等奨励支援事業	100	
	水田農業等対策 推進事業費	経営所得安定対策推進事業	3,903	
		生産性の高い水田農業確立推進事業	125	
	農地費	多面的機能支払交付金(農地維持・資源向上)	20,872	建設課
		肝属南部土地改良区	5,170	
		小規模災害補助金	3,200	
	畜産業費	畜産振興事業	4,654	経済課
		畜産施設等整備事業	90	
		家畜改良事業	10,370	
		第13回全国和牛能力共進会推進事業「出品対策事業」	400	
	林業振興費	森林整備促進助成事業	5,713	
		森林炭素マイレージ補助金	248	
		森林づくり交付金	11,300	
		木育推進協議会運営事業	1,650	
		狩猟免許新規取得者補助事業	80	
		狩猟免許登録申請手数料補助事業	3,600	
		有害鳥獣捕獲経費補助	750	
		特用林産物振興事業	300	
		間伐等森林環境整備事業	144	
		林業退職金共済加入促進事業	436	
		社会保険制度等加入促進事業	1,396	
		労災任意保険制度加入促進事業	117	
	水産業振興費	マダイ等放流事業	552	
		漁場環境保全活動事業	100	
		種子島周辺漁業対策事業	153,685	

予算科目		補助金名	予算額 (千円)	担当課
款	目			
商工費	商工振興費	特産品販路拡大支援事業	1,700	企画観光課
		町特産品開発支援事業	1,500	
		買い物支援移動販売車導入支援事業	2,000	
		物産販売出店補助金	350	
		商工業者スタートアップ創業支援事業	1,390	
		南の最先端「岬の音・龍の光」事業	100	
		商工業振興補助	7,720	
		夏祭り実行委員会	3,350	
		ネッビー商品券発行事業補助金	134	
		商工業振興資金利子補給	1,000	
		商工業者施設等支援事業	2,500	
		キャッシュレス導入支援事業	300	
		観光費	6,571	
	観光費	観光協会補助金	6,571	
土木費	土木総務費	小規模災害補助金	1,800	建設課
教育費	事務局費	教科部会補助	904	教育振興課
		南大隅町教育移住支援事業補助	500	
		教育振興事業補助金	3,000	
	高校存続推進費	通学費補助	2,610	
		南大隅高校魅力発信交流事業	5,186	
	教育振興費	中学総体出場補助	800	
	社会教育総務費	町女性会連絡協議会	974	
		町校外生活指導連絡会	52	
		町PTA連絡協議会	221	
	青少年育成費	町子ども会育成連絡協議会	300	
		町連合青年団	200	
		高校生クラブ運営実行委員会	100	
		チャレンジスクール事業	1,200	
	保健体育総務費	町スポーツ協会	3,000	
		スポーツ少年団	500	
		各種大会出場補助金	500	
		サイクルイベント実行委員会補助金	400	
		海洋クラブ	60	
	生涯学習推進費	生涯学習推進事業補助金	100	
	公民館費	地区公民館育成	7,450	
	文化財保護費	民俗文化財保存活動補助	1,000	
		歴史研究会事業	100	
	文化振興費	町文化協会	600	

令和7年度一般会計予算(歳出)を町民一人当たりで見ると

(住民基本台帳: 令和7年2月1日現在 5,903人)

○ 町民の代表である町議会の運営に関する経費	議 会 費	15,309 円
○ 戸籍、税、財産管理、選挙、会計、監査等、 総括的な事務に関する経費	総 務 費	213,209 円
○ 高齢者、障害者、児童等、福祉全般に関する経費	民 生 費	304,977 円
○ 町民の健康増進や疾病予防及び生活環境等に関する経費	衛 生 費	223,491 円
○ 農林水産業の振興や農林道、漁港等の管理に関する経費	農林水産業費	102,067 円
○ 商工業及び観光の振興に関する経費	商 工 費	45,632 円
○ 町道、港湾、町営住宅等の維持管理に関する経費	土 木 費	46,723 円
○ 消防、防災に関する経費	消 防 費	45,757 円
○ 小中学校、幼稚園等の教育振興に関する経費、 及び生涯学習や社会体育等に関する経費	教 育 費	93,898 円
○ 農地や林道、町道等の災害復旧に関する経費	災害復旧費	33,930 円
○ 借入金(町債)の償還に関する経費	公 債 費	180,987 円
○ 急な支出に備える経費	予 備 費	847 円
◇ 借入金(地方債)残高(令和6年度末見込)		1,750,575 円
◇ 貯金(基金積立金)額(令和6年度末見込)		1,265,987 円